

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 397

政策体系	23	事業分類	ハード事業	所管部局	農林商工部 農政課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 1. 農業費 - 3. 農業振 現年		
事業名	米生産調整事業				
細事業名	京の水田農業総合対策事業				
評価表作成者				農林商工部 農政課	松本 清臣

1. 事業の概要

米作においては、環境や食味に配慮した水稻生産の推進と低コスト生産技術の普及を目的とした共同機械導入・実証事業に対し支援する。
水田を利用した小豆・黒大豆・地域対応作物においては、生産の推進と普及を目的とした共同機械導入・実証事業に対し支援する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

南丹ブランド生産者等への支援として、水稻、小豆・黒大豆の生産・販売に係る機械の導入についての補助を行うことにより、南丹ブランドの米、豆類の生産拡大と生産者の労力軽減（省力化）により農家所得の向上を図る。

②事業を実施する必要性

水稻、特に低農薬、低化学肥料の特別栽培米並びに、小豆・黒大豆の生産拡大、省力化を狙った補助事業としては、京都府の補助事業としても数少ない事業の内の1つでもあり、それぞれの生産振興、作付拡大における事業効果は大きい。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	10,947	7,547	3,321	236	2,730	7,500	7,500
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	8,759	5,999	3,321	236	2,730	7,500	7,500
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	2,188	1,548	0	0	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	—	0.20	0.05	0.07			
人件費	千円	—	997	254	434			
事業費総額	千円	—	8,544	3,575	670			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

京の黒大豆・小豆等産地づくり事業（戦略的豆産地条件整備整備事業）	1組織	236,000円
----------------------------------	-----	----------

5. 事業結果の概要

溝堀機 1基(船枝生産組合)

6. 活動の詳細

(1) 戦略的豆産地条件整備事業		
米の生産調整の一環として行われる小麦の集団転作後の小豆の生産において、その生産拡大を図り、機械化技術の積極的な導入による省力化・低コスト化を実現するため、機械導入の支援を行う。	9月28日～11月15日	船枝生産組合 溝堀機 1基 事業費 590,000円 補助金 236,000円

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

水田を利用した特別栽培米や京のブランド産品などの生産振興に寄与している。南丹ブランド野菜の育成・生産拡大と経営体育成の観点からも本事業を積極的に活用して行く。平成23年度も引き続き事業展開を図っていく。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

水田を利用した特別栽培米や京のブランド産品などの生産振興に寄与することから平成22年度も引き続き事業展開を図っていく。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
農作業の省力化の対応
- ②当該事業のアピール事項
集落営農の法人化に向けた取り組みである。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
法人化に向けた取り組みが必要である。